# 平成26年(2014年)の秋田焼山の火山活動

仙 台 管 区 気 象 台 火山監視・情報センター

地震活動は低調で地殻変動にも特段の変化はなく、火山活動は概ね静穏に経過しました。

## ○発表中の火山現象に関する警報等及び噴火警戒レベル

平成 25 年 7 月 25 日 13 時 00 分 | 噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)

## ○ 2014年の活動概況

・噴気など表面現象の状況(図1、2-①)

#### ・地震や微動の発生状況(図2-2)

8月7日05時05分に山頂の北側約 $3 \, \mathrm{km}$ 、深さ約 $4 \, \mathrm{km}$ を震源とするマグニチュード $4.4^{1)}$  の地震が発生し、秋田県の大館市と北秋田市で最大震度 $2 \, \mathrm{を観測しました}$ 。この地震のあと、05時台前半を中心に一時的に地震が増加し、7日の日回数は $19 \, \mathrm{回}$ となりましたが、震度 $1 \, \mathrm{以}$ 上を観測する地震は発生しませんでした。

火山性地震は少ない状況が続いています。

火山性微動は観測されませんでした。

#### ・地殻変動の状況(図3、図5)

火山活動によると考えられる変化は 認められませんでした。

# 図1 秋田焼山 叫沢源頭部の噴気の 状況(9月26日09時01分頃)

- ・山頂の西約2km に設置されている焼山監視カメラ(東北地方整備局)の映像です。
- ・赤丸実線で囲んだ部分が叫沢源頭部 の白色噴気で高さ50mです。

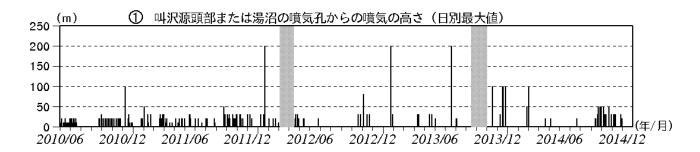


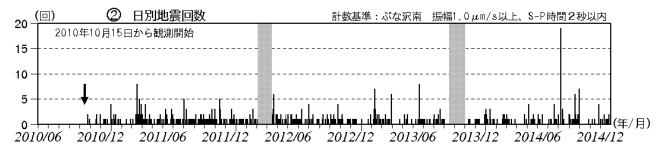
1) マグニチュードは地震の規模を示します。資料中の値は暫定値を含みますので、後日変更することがあります。

この資料は、仙台管区気象台のホームページ (http://www.jma-net.go.jp/sendai/) や、気象庁ホームページ (http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/volcano.html) でも閲覧することができます。

資料は気象庁のデータの他、国土地理院、国土交通省東北地方整備局、東北大学、独立行政法人防災科学技術研究 所のデータを利用して作成しています。

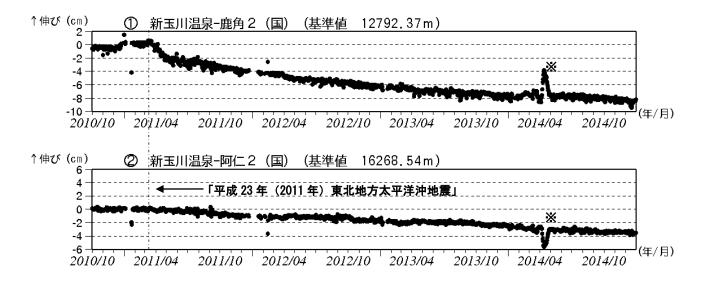
本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の「数値地図 50mメッシュ(標高)」を使用しています(承認番号 平 26 情使、第 578 号)。





# 図2 秋田焼山 火山活動経過図(2010年6月~2014年12月)

- ・①2010年6月1日から焼山監視カメラ(東北地方整備局)により観測開始。
- ・ 22010年10月15日から観測開始。
- ・2012年3月6日~4月13日と、①の2013年9月16日~10月31日、②の2013年9月16日 ~10月30日(図の灰色部分)は機器障害のため欠測となっています。

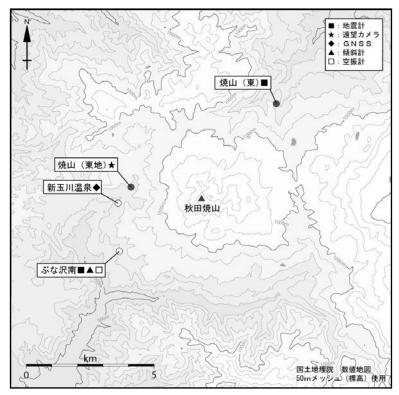


#### 図3 秋田焼山 GNSS<sup>2)</sup> 基線長変化図(2010年10月~2014年12月)

- 2)GNSS(Global Navigation Satellite Systems)とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称です。
- ・2011年3月11日以降の縮みの傾向は、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による影響であり、火山活動によるものではないと考えられます。
- ・「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」に伴うステップを補正しています。
- ①~②は図5のGNSS基線①~②に対応しています。
- ・グラフの空白部分は欠測を表しています。
- 各基線の基準値は補正等により変更する場合があります。

(国):国土地理院

※ 2014年3月から4月にかけて、新玉川温泉観測点では原因不明の変動が観測されていますが、 火山活動に起因するものではありません。



### 図4 秋田焼山 観測点配置図

小さな白丸(O)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(東地):東北地方整備局 (東):東北大学

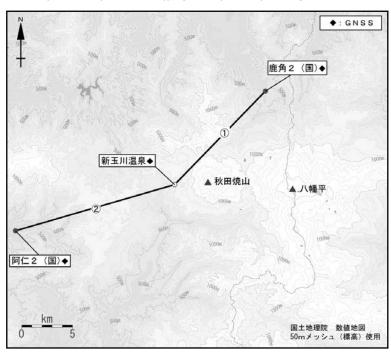


図5 秋田焼山 GNSS 観測点配置図

小さな白丸(〇)は気象庁、小さな黒丸(●)は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。

(国):国土地理院

表 1 秋田焼山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名	位置				設置高	  観測開始日	備考			
		緯度	経度	標高	(m)	(m)	観測用炉口	1佣 右			
地震計	ぶな沢南	39° 56.72′	140° 43.17′		738	-101	2010. 10. 15	短周期	3 成分	ボアホール型	
空振計	ぶな沢南	39° 56.7′	140° 43.2′		738	4	2010. 10. 15				
傾斜計	ぶな沢南	39° 56.7′	140° 43.2′		738	-101	2011. 4. 1			•	
GNSS	新玉川温泉	39° 57.8′	140° 43.1′		732	5	2010, 10, 1	2周波			